



広報
く に み

No. 534

2018
1
平成30年1月

平成30年

新春のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

町民のみなさまには、希望に満ちた新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、北朝鮮による核実験や各種弾道ミサイルの発射など、東アジアの安全保障において憂慮される事態が続きました。また、ミサイル発射に伴い、町内においてもJアラートによる警報が初めて発令されるなど、町民のみなさまの安全安心が脅かされる一年でありました。一方で、

国見町応援大使である市川由紀乃さんが2年連続でNHK紅白歌合戦に出場したほか、将棋の藤井聡太四段がデビューから29連勝を飾るなど、若者の活躍による明るい話題もありました。また、天皇陛下のご退位が決定したことや東京オリンピックに向けた準備が加速するなど、新しい時代に向けての動きが始まった1年でもありました。国見町においては、私が町長に就任いたしました、2期目の1年が経過したところであります。

これまで、「復興・絆・交流連携、国見の未来をみんなで作くりましょう」を念頭に国見町の復興を加速し、安全・安心で明るい魅力ある町をつくりあげるために、「東日本大震災からの復興・再生」「安全安心な町政」「活力ある町政」「思いやりのある町政」「国見町の継続的な維持発展」を「国見の未来をつくる5つの目標」とし、農商工の振興対策、町内外への情報発信や交流人口の拡大の強化など、人口減少や少子高齢化社会を見据

えた様々な課題にチャレンジしてまいりました。

この間、町民のみなさまのご協力により、懸案事項であった県北浄化センターからの汚泥の搬出や住宅除染が完了したところであり、現在は国に対して、仮置き場から中間貯蔵施設への運び出しを強く要請しているところであります。

また、風評払拭とともに町の農産物のおいしさをPRするため、北海道・東京・中部地方などにおいてトップセールスを精力的に展開したほか、交流人口の増加へつなげるために、「くのみ応援団ツアー」や「東京くのみ会」などの事業も精力的に進めてまいりました。あわせて、「義経まつり」「復興・絆イルミネーション」「あつかし山ビックツリー」などの元気活力事業にも積極的に取り組んでまいりました。

さらに昨年5月には、町民のみなさまの悲願

であった「道の駅国見あつかしの郷」が開業し、5か月間で来場者が100万人を超え、国見町の復興のシンボルとして、町内はもとより県内外から多くの来場者を迎え、交流連携の拠点となりつつあります。

これまでも国見町は、北海道二セコ町や岐阜県池田町、栃木県茂木町と災害時応援協定を締結するとともに、互いの物産交流を通じた連携を強化してまいりました。今年にはさらに、町としての基盤づくりをしつかり創り上げるために、『復興・絆』事業を継続しながら、『交流連携』を軸とした人口減少対策や町の活性化対策にシフトする年にしていきたいと考えております。

特に、国見町が自治体として将来に向かって維持発展するためにも、地方創生をはじめ、復興・創生期間に取り組みなければならぬ「まちづく

り事業」や「交流人口拡大に直結する事業」を果敢に進めてまいります。

今後とも、これらの事業を推進するため、町民のみなさま、関係団体のみなさまのさらなるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、今年がみなさまにとってすばらしい、輝かしい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平成30年1月

国見町長

太田 久雄



写真：阿津賀志山の山頂から信達平野を望む



冬空を彩る光の共演

あつかし山 ビッグツリー



1 夜空を彩るビッグツリーと花火 2 キャンドルで描かれたくにももたんと道の駅 3 キャンドルにあかりを灯す子どもたち 4 イルミネーション受賞者のみなさん 5 よい子のみんなにはサンタさんからプレゼント♪



『国見のたからもの』No.44

地区	旧村社	地区	旧村社
藤田	鹿島神社	森山	神明神社
山崎	水雲神社	徳江	沼田神社
石母田	国見神社	塚野目	八幡神社
小坂	稻荷神社	高城・大木戸	国見神社
泉田	貴船神社	光明寺	御瀧神社
鳥取	深山神社	貝田	水雲神社
内谷	春日神社	川内	巖島神社
		西大枝	深山神社



村の集まりが町へ ～旧村社のものがたり～

かつての国見町は16の村々の集まりで、明治31年の国見の人口は約9,500人。それぞれの村には、村社と言われる村の中心となる神社がありました。今でも、国見町には15の旧村社があり、毎年祭礼がおこなわれています。

新年を迎えて、お住まいの地区の村社にお参りしてみたいか、ゆっくり境内を歩けば、普段気づかなかったモノを発見するかもしれません。

鳥居や石塔には、『長生きさせていただきまし、御礼に寄進します』という思いが込められた寄進者の名前が彫られていたりします。先人の思いに耳を傾けるのも、新年にふさわしいことかもしれませんね。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

目次

- 2 平成30年新春のごあいさつ
- 4 目次
- 5 あつかし山ビッグツリー
- 6 特集 給食から学びをー地産地消のスヌー
- 11 木住野佳子ピアノコンサート 他
- 12 地域学校協働本部文部科学大臣表彰受賞 他
- 13 笑顔のひろば
- 14 町人事行政の運営等の状況をお知らせします
- 16 国見町フォトコンテストⅢシーズン受賞者決定
- 17 小さな天才たち
- 17 歴まちさんぽ
- 18 まちのわだい
- 18 保健だより
- 20 ぐらしの情報
- 22 生涯学習つうしん
- 26 カレンダー
- 28

～今月の表紙～



あつかし山ビッグツリーの点灯には、季節外れの花火が華を添えます。年の瀬・年初めの国見町はツリーのやさしい光に包まれました。

冬の風物詩 あつかし山ビッグツリー

今回で25回目を迎えた年の瀬の恒例イベント「あつかし山ビッグツリー」の点灯式が12月23日、上野台運動公園で行われました。点灯式に併せて「明日へ。復興・きずなイルミネーション」の表彰式が行われ、受賞者のみなさんへ松浦幹男実行委員会会長と太田久雄町長から記念品が手渡されました。

会場内ではキャンドルパーティーも行われ、県北中学校美術部デザインのサンタ姿のくにももたんと道の駅国見あつかしの郷がキャンドルで描き出されました。また、現役中学生シンガーの音楽さんのライブが行われ、点灯式を盛り上げました。

午後5時、関係者が一斉に点灯スイッチを押すと、標高289メートルの阿津賀志山山頂に光のシルエツトが浮かびあがり、同時に打ち上げられた約250発の花火が鮮やかに

冬の夜空を彩ると、会場からは歓声があがりました。点灯式後には、福島市出身のシンガーソングライター Shimaさんのライブが行われたほか、商工会青年部による温かいスープもふるまわれ、来場者の身も心も温めていました。

あつかし山ビッグツリーは、町建設業協会と管工事組合のみなさんの協力により設置されています。寒空の下での作業が、国見の冬の風物詩を支えます。

「明日へ。復興・きずなイルミネーション」受賞者(敬称略)

- ▼とつてもすばらしいで賞
- 【団体】 有限会社齋久設備
- 【個人】 村上俊弘▼とつてもきれいで賞
- 【団体】 株式会社社社荏原風力機械
- 【個人】 吉田勝美▼びっくりりぽん賞
- 【団体】 国見町商工会青年部、有限会社岩崎、株式会社トラフィックレンタリース、
- 【個人】 安藤典夫、松浦常雄、武田功



給食では、米飯に町産コシヒカリを使用しています。が、その他の地場産物の使用については、豆腐や納豆、油揚げ、一部の野菜にとどまっています。

そこで、新たな地場産物食材調達ルートとして着目したのが、「道の駅国見あつかしの郷」の直売所やレストランに農産物などを納品する「道の駅出荷組合」です。道の駅は、新鮮でおいしい町産・県産の豊富な地場産物が集まる、いわば「地産地消の拠点」。給食の食材には、均質かつ一定量の安定した供給が必要です。が、450人を超える組合員からなる「道の駅出荷組合」を介して野菜等を調達することで、組織的で安定

した供給が確保され、結果として、町給食における地場産物の活用率を向上させることに成功しました。

また、地産地消の取り組みを進める中で、JAふくしま未来の農産物直売所・みらい百彩館「んめくべ」とも連携が生まれ、道の駅と「んめくべ」の両者からの町産・県産野菜等の納入体制を新たに構築することができました。さらには、従来から給食の食材を納入している町商工会給食センター納入品組合においても、これまで以上に県産野菜等の納入促進が図られたことで、町給食における地場産物の活用率は飛躍的に改善されました。

新たな納入体制を構築



協力して給食を準備する給食当番の児童（国見小学校）



給食から学びを

—地産地消のススメ—

—特集—

平成29年度学校給食優良団体・功労者表彰において、国見町給食センターが福島県教育長賞を受賞しました。今回初めて創設されたこの賞は、学校給食に県産食材を積極的に活用した団体に贈られるもので、町給食センターのこれまでの取り組みが高く評価されました。そこで、今号では、国見町における学校給食を通じた「地産地消」の取り組みを紹介します。

学校給食における福島県産物活用状況調査結果

(福島県教育庁による調査)

対象	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
国見町	23.8%	-※	17.5%	9.2%	18.9%	18.0%	54.8%	74.4%
うち町産物 使用率	4.8%	-※	8.3%	2.5%	5.4%	5.4%	20.6%	21.4%
福島県	36.1%	-※	18.3%	19.1%	21.9%	27.3%	32.3%	-
全国	25.0%	25.7%	25.1%	25.8%	26.9%	26.9%	25.8%	-

※平成23年度は東日本大震災の影響により調査未実施

▲平成28年度以降、国見町の給食における地場産物活用率は飛躍的に向上

震災を乗り越えて
学校給食に課せられた課題

学校給食（以下「給食」という。）は、子どもたちの「食育」を進めていくための生きた教材であり、学びの場としても期待されています。また、町の基幹産業である農業の振興を後押しするという観点からも、給食に町産や県産の地場産物を積極的に活用し、「地産地消」を推進していくことが求められています。

しかし、福島県では、東日本大震災と原発事故以降、生産者の避難や離職、流通の遮断などによって地場産物の調達が困難になったことに加え、放射能汚染に対する安全性への不安を払えず、震災前に36・1%だった県内の給食の県産物活用率（国見町は23・8%）は、震災後の平成24年度に18・3%（国見町は17・5%）まで落ち込みました。

それでも、震災から5年目を迎えた平成27年度には、県全体で27・3%まで上昇し、徐々に回復の兆しを見せる中、国見町においては18・0%と依然として低いままでした。また、市町村産物の活用率についても県内平均16・4%に対し、国見町は5・4%と低く、町給食における「地産地消」は積年の課題でした。

町は、そうした状況を改善すべく、平成28年度に文科科学省の「社会的課題に対応するための学校給食の活用事業」を受託し、町給食における地産地消の推進に向けた取り組みをスタートしました。事業に取り組むうえで、地場産物の活用率改善の「鍵」となったのは、昨年5月にオープンした「道の駅国見あつかしの郷」でした。

※『地産地消』…地元でとれた農林水産物（＝地場産物）を地元で消費すること

安全・安心の給食を

震災と原発事故から6年余りが経過し、県産物の安全性に対する信頼は回復しつつありますが、今なお不安視する声が続かないことも事実です。

そうした状況下で地産地消の取り組みを進めるためには、学校や保護者のみなさんの絶対的な信頼と理解が必要です。子どもたちに安全・安心な給食を提供することを最優先としたうえで、地場産物の積極的な活用を目指して町が取り組ん



給食1食分を
まるごとミキサーに投入



ペースト状になった給食を
放射能検査機器で測定



約30分後に
結果判明
検査結果
不検出

だのは、給食の安全性を証明するための徹底した放射性物質検査でした。

町では、給食提供前に、調理した給食1食分を丸ごと検査する事前検査を毎食行っているほか、給食提供後にも県のモニタリング事業を活用し、事後検査を行っています。測定結果は町のホームページで公表していますが、今日に至るまで、検出限界値を超えて放射性物質が検出されたことは一度もありません。

“子どもたちに安全なものを食べてほしい”という思いから、できるだけ農薬を使わずに栽培しています。

そう話すのは、道の駅出荷組合員の松浦洋子さん。松浦さんの畑では、季節ごとにさまざまな作物を栽培されていて、じゃがいもや白菜、ねぎなどを給食の食材として納品しています。

「給食センターのみなさんにはお礼を言いたいですね。給食に地元のをたくさん使ってもらえることは嬉しいですし、農家としてもやりがいがあります。この取り組みを長く続けてほしいと思っています。」

私も国見小学校に通う6年生の娘がいますが、子どもの栄養管理は大変だとつくづく感じます。給食センターでは、子どもたちの成長に合わせて栄養をしっかり考えて、おいしい給食を作っていただいています。農家としても、親としてもとてもありがたいです。」



道の駅出荷組合員
松浦 洋子さん

給食を支える人

国見町給食センターのみなさん

(福島県教育長賞を受賞)

国見町給食センターは、平成12年に新築され、現在、町内の幼稚園と小中学校に約850食の給食を提供しています。



栄養管理や衛生管理はもちろん、給食は食事のマナーや食文化を学ぶツールでもあるということ意識して献立作りをしています。そのため、地元産の旬の食材や、「国見町食卓図鑑」から地域の家庭料理を給食に積極的に取り入れています。食卓図鑑から給食に採用したメニューの中には、「おいしかった」と評判がよく、定番メニューになったものもあるんですよ。

今後も、給食を通して子どもたちに国見の食文化を伝え、身近に感じてもらえるような取り組みを続けていきます。

国見町給食センター
栄養教諭

上原子 昌代さん

町では、「食」を通して町民の健康増進と豊かな人間形成、子どもの食育推進、地域の特徴ある食文化の継承と地域活性化を図ることを目的に、今年3月に「国見町食育推進計画」を策定しました。その中でも、毎月19日の「食育の日」を、「みんなで食べる国見の日」と位置づけます。町産の食材を使い、家庭や地域で受け継がれてきた郷土料理や行事食、家庭料理を作り、みんなで食卓を囲んで食べることで、食文化の継承と普及に取り組んでいます。給食においても「みんなで食べる国見の日」に合わせ、「国見町食卓図鑑」に掲載されている料理の中から献立として採用し、給食としてアレンジして子どもたちに提供しています。また、給食センターでは、子どもたちから『郷土の食材を使った給食メニュー』を募集し、地域の食文化に

対する関心を深める取り組みを行っています。子どもたちが考案したメニューも実際の給食に取り入れられ、日々、地域の特徴あふれる給食が提供されています。子どもたちは、給食を通して、国見の四季折々の「食」のおいしさと、それらを育む豊かな自然と歴史、そして「生産者の思い」に触れることができます。給食から得られる「学び」の可能性は、果てしなく広がっているのです。

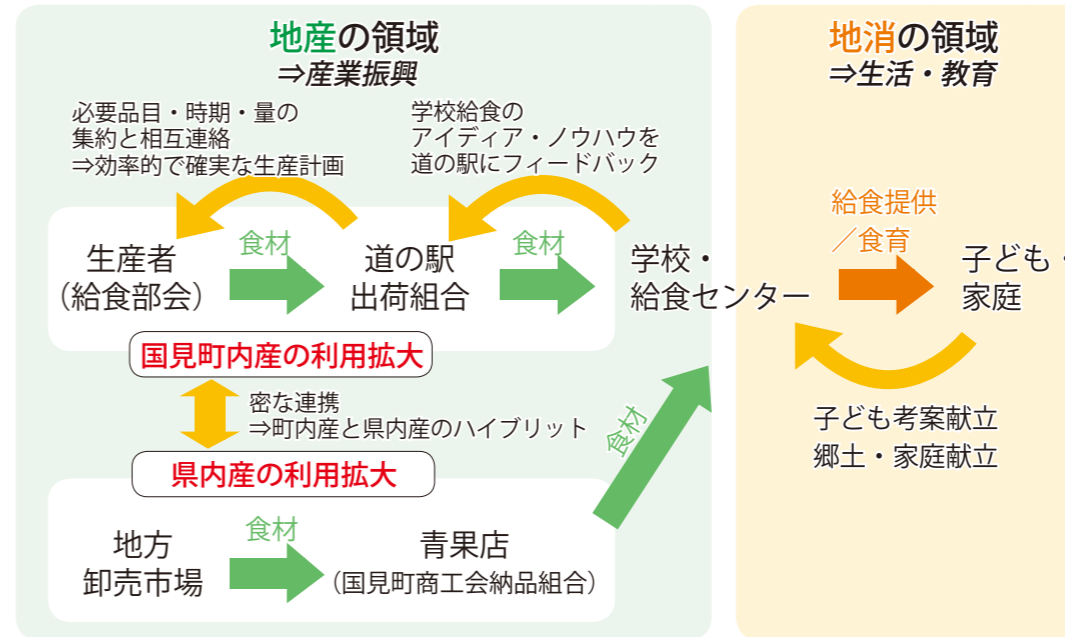
国見町食卓図鑑



給食献立予定表 (H29.12月)

18	月	ひじきごはん 牛乳 さんま甘露煮 ◇南瓜いとこ煮 白菜汁	(◇冬至給食)	米 さつまいも さとう
19	火	黒さとうパン 牛乳 いかナゲット ☆ポテトサラダ わかめと豆腐のスープ みかん	みんなで食べる国見の日 ☆国見町食卓図鑑 大木戸地区松浦さん	パン 黒さとう じゃがいも
20	水	ゆかりごはん 牛乳 厚焼たまご にくじゃが ◎かに汁	(鳥取県郷土食)	米 じゃがいも パン

実際の給食



図：道の駅と学校給食を主軸とする国見型地産地消モデル
(福島大学特任准教授：則藤孝志作成)

“国見型の地産地消”
を目指して



道の駅で優雅なひとときを



ベーゼンドルファーを演奏する木住野さん

国見町応援大使 木住野佳子ピアノコンサート

国見町応援大使のピアニスト・木住野佳子さんによるピアノ・ソロ・コンサートが12月17日、観月台文化センターホールで開催されました。

コンサートでは、木住野さんが震災復興への希望を込めて作曲した『HOPE』をはじめ、クリスマスメドレーを含む全10曲を熱演。会場には、木住野さんから高い評価をいただいているピアノの名器ベーゼンドルファー・インペリアル美しい音色が響き渡り、観客を魅了しました。アンコールを求める満場の拍手に応え、木住野さんが『ふるさと』を演奏すると、観客のみなさんも歌詞を口ずさみ、会場は一体感に包まれました。

また、夜には道の駅国見あつかしの郷に会場を移してディナーコンサートが開催されました。来場者は、木住野さんが奏でる美しい音色とレストラン桃花亭のシェフ自慢の料理との“共演”を楽しんでいました。



おいしそうに給食を食べる子どもたち（国見小学校）

国見ジュニア応援団 町イチ！村イチ！でPR



生産者、ミスピーチらとともにPRするジュニア応援団

国見ジュニア応援団は12月3日、東京国際フォーラムで開催された「町イチ！村イチ！2017」に参加しました。

「町イチ！村イチ！」は、全国町村の自慢のグルメ・物産が展示・販売されるイベントで、国見町もブースを出展。町のブースには、生産者やミスピーチとともに国見ジュニア応援団が参加し、町特産のあんぼ柿やリンゴのおいしさをPRしました。団員は、「来場者のみなさんがおいしいと言って買ってくれたのでよかったです」とPR活動を振り返りました。

今年もおいしくできました あつかしさん新酒お披露目



乾杯の音頭をとる朽木さん

今年の新酒あつかしさんのお披露目が12月21日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

披露会では、太田久雄町長が「今年も大変素晴らしい出来栄のあつかしさんが完成しました。ぜひ、フルーティーな風味を楽しんでください」とあいさつ。あつかしさんの原材料である献穀米『天のつぶ』の生産者・朽木勝之さんの音頭で乾杯すると、出席者は3種類のあつかしさんの違いを確かめるように、その風味を楽しんでいました。



「手を合わせてくださる」「いただきますー！」

元氣いっぱいのおいさつとともに、給食の時間がはじまります。

この日は12月19日。年内最後の「みんなで食べる国見の日」の給食のお盆には、「国見町食卓図鑑」から献立に採用された、松浦洋子さんの「ポテトサラダ」が並びます。

校内放送で、本日の給食のメニューとして松浦さんのポテトサラダが紹介されると、「松浦希望さんのお母さんだね！」と、教室は湧き上がります。希望さんは少し恥ずかしそうにしなながらも、どこか嬉しそうな表情を見せていました。

*** ** **

子どもたちの健やかな成長を支える給食。しかし、最近では、「冷たくておいしくない」と給食の食べ残しが全国的に問題化され、さらには異物混入といった食の安全性が問われる事態にも発展しています。しかし、国見町には、安全・安

心で温かくておいしい、栄養満点の給食を子どもたちに届けてくれる、自慢の給食センターがあります。

多様な食生活を送る子どもたちの栄養管理をはじめ、地産地消の推進と地域の食文化の継承、安全性に対する際限のない追求など、今、給食に求められる課題は少なくありません。

「特にアレルギーを持つ子どもの献立には気を付けています」と話す町給食センター栄養教諭の上原子さん。「アレルギーを持つ子どもの保護者と密に連絡を取り合い、一つ一つの食材の可否を確認します。献立を考えるのは大変ですが、子どもたちが『おいしい』と言って食べてくれることが何より嬉しいです」と笑顔で話します。

上原子さんは「今日も献立作りを頭を悩ませます。他でもない、子どもたちの笑顔のために。」

【特集】給食から学びを—地産地消のススメ— 終

笑顔のひろば

くにみ幼稚園生活発表会 12月2日



藤田保育所クリスマス会 12月9日



くにみもたん広場クリスマス会 12月24日



国見町農業委員会 農業政策に関する意見書提出



意見書を提出する朽木会長(中央)と渋谷会長職務代理者(右)

国見町農業委員会(朽木勝之会長)は12月20日、「平成30年度農地等利用最適化推進施策の改善についての意見」を太田久雄町長へ提出しました。

意見書は、町の基幹産業である農業の今後を考え、農地等の利用最適化に関する各種施策の積極的な推進についての意見をとりまとめたもの。意見書には、来年開所予定のくにみ農業ビジネス訓練所(仮称)を活用し、農業の担い手育成や野菜の多品目栽培による園芸作物の振興を図り、稼げる農業のビジネスモデルの構築などが新たに盛り込まれました。

地域学校協働本部 文部科学大臣表彰受賞



受賞報告する松浦委員長(中央)と佐藤副委員長(右)

国見町教育委員会が取り組みを進める「地域学校協働本部」が12月7日、文部科学大臣表彰を受賞しました。同本部は、「コミュニティ・スクール」の推進をはじめ、さまざまな学習室の開設による子どもたちの学習支援活動などを積極的に展開しており、学校と地域の連携した取り組みが高く評価されました。

松浦常雄同本部推進委員長と佐藤清二副委員長は12月13日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に受賞を報告しました。太田町長は「今後もさらなる連携をお願いします」と期待を語りました。

国見町・桑折町交通安全町民大会を開催



太田町長による大会あいさつ

平成29年度国見町・桑折町交通安全町民大会が11月25日、観月台文化センターで開催されました。大会では、交通事故犠牲者に対する黙とうや交通安全功労者などの表彰が行われたほか、佐藤大翔さん(国見小6年)らが交通安全に関する提言を発表しました。また、国見町交通安全母の会長の太田エイ子さんによる大会宣言が行われ、参加者は交通事故ゼロへの思いを新たにしました。

- 表彰受賞者 ※国見町分のみ、敬称略
- 【大会長国見町長・福島北警察署長連名表彰】
- ▶交通安全功労者(個人) 安孫子透、佐藤幸子
- ▶交通安全優良団体・事業所 有限会社シルバー専科日和 通所介護くにみ
- 【福島北警察署長・桑折地区安全運転管理者協会会長連名表彰】 国見ガス住宅設備株式会社、ツカサ運輸株式会社、根本建設株式会社国見支店、国見生コンクリート株式会社、秋元造園株式会社、国見町役場
- 【福島県交通対策協議会長表彰】 ▶優良市町村交通安全対策協議会 国見町交通安全対策協議会 ▶交通安全活動協力者 佐藤三男
- 【全日本交通安全協会会長表彰交通栄誉章「緑十字銅賞」】 ▶交通安全功労者 石川博利 ▶優良運転者 佐藤喜代治
- 【福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰】 ▶交通安全功労者 八巻竹治 ▶優良運転者 紺野一、佐藤智子、八島芳則

町人事行政の運営等の状況をお知らせします

町の人事行政運営等を町民のみなさんに理解していただくため「国見町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や給与、服務などの状況について公表します。

◆問い合わせ 総務課庶務係 ☎ 585-2111

1) 職員数及び任免の状況

◆部門別職員数の状況（各年4月1日現在） (単位：人)

部門	一般行政部門										特別行政部門	公営企業会計	合計
	議会	総務	企画	税務	民生	衛生	農林	商工	土木	小計	教育	水道・下水道 その他	
平成29年度	2	20	6	9	14	8	10	6	7	82	21	12	115
平成28年度	2	20	8	9	14	9	9	8	8	87	19	12	118
対前年増減数			△2			△1	1	△2	△1	△5	2		△3

※特別職（3人）は含まれていません。

◆一般行政職の級別職員数の状況（平成29年4月1日現在）

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事	主任主事	主査	課長補佐 主任主査	課長等	参事	—
職員数	5人	12人	11人	34人	7人	6人	75人
構成比	6.7%	16.0%	14.7%	45.3%	9.3%	8.0%	100.0%

※小数点以下の処理の都合上、合計が100%にならない場合があります。

◆採用及び退職の状況

平成29年4月1日 付け採用者数	7人
平成28年度 退職者数	10人
増減	△3人

2) 職員の給与の状況

◆人件費の状況（平成28年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成29年3月31日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)
9,468人	8,902,940千円	390,006千円	1,084,230千円	12.18%

※人件費には、特別職に支給される報酬なども含んでいます。

◆職員給与の状況（平成28年度普通会計決算）

職員数 A	給与				1人当りの給与額 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
106人	388,367千円	112,807千円	155,800千円	656,974千円	6,198千円

※職員手当には、退職手当（退職手当負担金）および児童手当は含みません。

◆職員の平均給料月額及び平均年齢
(平成29年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	319,000円	41.1歳

◆職員の初任給の状況（平成29年4月1日現在）

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	189,100円
	高校卒	153,900円

◆特別職の報酬等の状況

区分	給料・報酬月額	期末手当	
		三役	議員
町長	761,000円	6月期	1.40月分
副町長	608,000円	12月期	1.55月分
教育長	570,000円	合計	2.95月分
議長	338,000円	6月期	1.40月分
副議長	254,000円	12月期	1.55月分
議員	228,000円	合計	2.95月分

◆主な手当の種類とその内容

期末・勤勉手当 (一般職)	○期末手当 6月期 1.225月分 12月期 1.325月分 ○勤勉手当 6月期 0.85月分 12月期 0.85月分 ※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり
時間外勤務手当	○職員一人当たり平均支給年額…858,153円（平成28年度決算額）
扶養手当	○配偶者…10,000円 ○子…1人 8,000円 ○配偶者及び子以外…1人 6,500円 ○扶養親族のうち16歳から22歳までの子…1人 5,000円加算
住居手当	○借家借間…27,000円上限
通勤手当	○交通機関など利用者…63,000円までは全額、63,000円を超えた場合、その超えた額の1/2の額を63,000円に加えた額 ○自動車等使用者…通勤距離に応じて、2,000円～43,400円
特殊勤務手当	平成28年度 ○職員全体に占める手当支給者の割合…19.0% ○支給対象職1人当たり平均支給年額…37,642円 ○代表的な手当の支給者…税務職員など
管理職手当	職制上の段階により、給料月額の10%～12%（課長以上）

3) 職員の勤務条件の状況

◆勤務時間

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	午前8時30分
終了時刻	午後5時15分

◆休暇制度

休暇の種類	付与日数
年次有給休暇	年ごとに20日間付与され、20日を超えない範囲内の残日数は翌年度に繰り越し可能 (平成28年平均取得日数…4.5日)
産前産後休暇	産前8週、産後8週
配偶者の出産休暇	3日以内
育児時間休暇	1日2回各45分以内
子の看護休暇	7日以内（子が2人以上の場合は10日以内）
結婚休暇	7日以内
忌引休暇	続柄により1～10日以内
夏季休暇	6月から10月の間に5日以内
短期介護休暇	5日以内（要介護者が2人以上の場合は10日以内）
ボランティア休暇	5日以内

◆育児休業の取得状況（平成28年度）

区分	育児休業の取得期間		
	1年以内	1～2年以内	2～3年以内
男性	0件	0件	0件
女性	1件	0件	0件

4) 職員の分限処分と懲戒処分の状況（平成28年度）

- 分限処分…なし
- 懲戒処分…なし

5) 職員の服務の状況（平成28年度）

区分	承認件数	事由
服務義務違反	0件	
営利企業等従事許可	0件	

6) 職員の研修と勤務評定の状況（平成28年度）

◆職員の研修の状況

区分	内容	受講者数
派遣研修 (ふくしま自治 研修センター)	階層別研修 (一般職員)	15人
	専門研修	10人
庁内研修	メンタルヘルス研修	72人
	新規採用職員研修	7人
	庁内管理職研修	14人

◆職員の勤務評定の状況

6月期および12月期の勤勉手当について、勤務評定を実施し、その評定を反映させて支給しています。

7) 職員の福祉と利益の保護の状況（平成28年度）

◆健康診断等の受診状況

区分	受診者数	区分	件数
定期健康診断	112件	公務災害	0件
人間ドック	30件	通勤災害	1件

◆公務災害と通勤災害の発生件数

8) 公平委員会の業務の状況（平成28年度）

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件
人事行政相談の状況	0件

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



内谷春日神社太々神楽が「ふるさとの祭り 2017in 浪江」に出演！

11月26日、浪江町で開催された「ふるさとの祭り 2017in 浪江」（主催：福島県他）に内谷春日神社太々神楽が出演しました。このイベントは、貴重な地域の民俗芸能や人々の絆の再生を図るため、平成25年度より開催されています。

内谷春日神社太々神楽保存会は、地域を挙げて保存・継承に取り組み、積極的に後継者の育成に努めていることが評価され、今回の出演に至りました。舞台では、力強い舞が特徴の「猿田彦」の演目を披露し、観衆の注目を集めていました。

内谷の神楽は、明治15年に三春地方から伝わった出雲流神楽です。現在、継承が途絶えている8座について、伝承された地方の「大倉の太々神楽保存会」（田村市船引町）との交流を図り、演目を復活させる取り組みを行っています。



▲大倉の太々神楽保存会より指導を受ける内谷の楽人



▲迫力の舞で観衆を魅了

後継者の育成にも力を入れていますが、課題もあると保存会の佐藤清二会長。「子ども太々神楽教室」は、一昨年より町内全域を対象に開催していますが、中学生以上になると継続した参加が難しくなるのが悩み。「大人でも興味のある方はぜひ一度練習を見に来てほしい」と呼びかけています。

先人たちが大切に受け継いできた、国見の誇りある伝統芸能。「神楽の里」として皆で支え、後世に伝えていきたいものです。



▲来場者の体験コーナーで神楽の魅力を伝える佐藤清二会長

奥山邸で優雅な紅茶の世界を堪能

12月17日、アフタヌーン・ティーパーティーを国登録有形文化財「奥山家住宅洋館」で開催し、日本紅茶協会認定講師の先崎キヨ子先生から英国式紅茶の美味しい淹れ方や作法を学びました。迎賓館としての奥山



▲華やかなティーセット



▲大正ロマンの洋館で憧れの茶会

家本来の魅力を活かした取り組みで、参加者からは、「素晴らしい洋館で楽しいお話を聴けて感動した」「至福の時を過ごせた」との声が聞かれました。

長障子遺跡発掘調査にて旧石器時代の剥片などが出土しました

県営貝田ほ場整備に伴う長障子遺跡（貝田字長障子・竹之内地内）の発掘調査現地説明会を12月3日に開催しました。今回の調査では、旧石器時代の石器素材である剥片（推定2～3万年前頃）や、縄文時代早期（約7千年前頃）頃の狩猟のための落とし穴、中世（13世紀後半頃）の屋敷跡が出土しています。

いずれも町内における本格的な発掘調査では初めての発見で、町の歴史を考える上で貴重な資料となります。



旧石器時代の遺物 剥片（今回の出土は左側）



▲狩猟用の落とし穴

第22回国見町フォトコンテスト 『キセキの一瞬！投稿部門』 Ⅲシーズン受賞者決定！



最優秀賞 高野歩夢『青の洞窟』

第22回国見町フォトコンテスト『キセキの一瞬！投稿部門』Ⅲシーズン（10月から11月期）の受賞者（最優秀賞1点、優秀賞2点）が決定しました。

『キセキの一瞬！投稿部門』では、デジタルカメラや携帯電話のカメラ機能を利用して撮影した写真を町公式フェイスブックに投稿し、作品の反響（「いいね！」の数）を参考に、総合的に審査して入賞作品を決定します。入賞者には自慢のふるさと産品が贈られます。



▲優秀賞 小田島守明『国見の農作業』



優秀賞 阿部英人『国见到福あり』

引き続き 応募をお待ちしています くにみのたからもの！部門

応募・投稿期限 2月28日(木) 必着
キセキの一瞬！投稿部門

- ・カラープリント四切、4PW（ワイド四切）またはA4版とします。
- ・応募点数は一人3点まで。平成29年4月以降に撮影したものに限りです。
- ・デジタルカメラによる作品も可ですが、組写真や合成写真は認めません。

- ・Ⅳシーズンは12月から2月投稿分です。
- ・応募画像形式は1作品10MB以内のJPEGデータとします。
- ・応募点数は問いません。
- ・加工した作品は不可。「くにみのたからもの！部門」に同一作品は応募できません。

詳しくは町ホームページをご確認いただくか、問い合わせください。企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217



まつだ りあ



やまざき あいか



たけだ わたる

くにみ幼稚園



たかはし れお

小さな天才たち



後列右から八巻副会長、菊地会長、堀切理事長、齋藤施設長

おいしいお米を味わって 「匠の会」が国見の里に特産米を贈呈

町の特別栽培米生産者グループ「匠の会」の菊地安司会長と八巻喜治郎副会長は12月13日、特別養護老人ホーム国見の里を訪れ、町産の特別栽培米コシヒカリ30kgを贈呈しました。贈呈式では、八巻副会長が「地域のために尽力されてきた方々に感謝を込めて贈ります」とあいさつ。施設を運営する厚慈会の堀切伸一理事長が謝意を述べ、同会に感謝状が贈られました。



あんぼ柿をPRする太田町長ら

国見のおいしいあんぼ柿をお届け 東京日本橋ふくしま館でトップセールス

町産あんぼ柿のトップセールスが12月15日、東京の日本橋ふくしま館ミデッテで行われました。トップセールスには太田久雄町長はじめ、生産者、ミスピーチ、くにみもたんが参加し、あんぼ柿をPR販売しました。まるで上生菓子のような美しいオレンジ色ととろけるような食感は大好評で、あんぼ柿を買い求める多くの来場者で賑わいました。



国見の魅力を“伝える”を考える

“くにみ流の観光づくり” くにみ案内人養成講座が開講

町の魅力を案内するガイドを養成するための講座が12月17日に開催され、町内外から29人が参加しました。1回目となる今回は「くにみを知る」をテーマに、町内を巡って町の「たからもの」を再確認した後、グループごとに伝えたい町の魅力や発信方法についてワークショップを行いました。参加者は多くの意見に触れ、新たな気付きを得ていました。



太田町長から有功章を伝達された佐久間さん（右）

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章表彰

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受章した佐久間ツヤ子さんへの有功章伝達式が12月21日、国見町役場で行われ、太田久雄町長から表彰状と記念品が手渡されました。表彰を受けた佐久間さんは、「献血は自分にもできる社会貢献。自分の健康状態を知るきっかけにもなるので、これからもできる限り続けていきたいです」と今後の目標を語りました。



みんなでピカピカにしよう！

1年間の感謝を込めて ミニバスケットボールスポ少が大掃除

国見ミニバスケットボールスポーツ少年団は12月23日、団員29人と保護者が協力して上野台体育館の清掃を行いました。清掃は、1年間練習でお世話になった体育館に感謝を込めて毎年行っているもので、6年生が中心となり体育館の雑巾がけやトイレ、ロッカー室などを隅々まで清掃しました。きれいになった体育館で、新年から気持ちを新たに練習に励みます。



小坂産の“十割そば”を楽しむ来場者

おいしいそばに舌鼓 第12回小坂そばまつり

小坂まちづくりの会（小坂和也会長）主催による第12回小坂そばまつりが11月26日、小坂農村総合管理センターで開催されました。会場では、打ち立てのそば350食が振る舞われ、来場者は小坂産の風味豊かな新そばに舌鼓を打ちました。そばまつりの収益は、小坂地区の美化活動資金として活用されます。



全国大会に出場する鈴木さん（右）

バスケットボールで全国大会出場 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）の奨励金交付式が11月27日、観月台文化センターで行われました。交付式では、東京体育館で開催される第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会に出場する鈴木耀里さん（高3）に岡崎忠昭教育長から奨励金が手渡され、鈴木さんは全国の舞台での活躍を誓いました。



“いつも笑顔で”と題して講演する萩原さん（右）

女性が輝く町へ くにみ女子カフェを開催

女性活躍推進フォーラム「くにみ女子カフェ」が12月2日、観月台文化センターで開催され、約100人が参加しました。会場では、シドニー五輪競泳日本代表の萩原智子さんが講演を行い、参加者は熱心に耳を傾けていました。また、町内で活躍する女性らをパネリストに迎えてパネルディスカッションが展開され、「女性が輝く町」の実現に向け意見が交わされました。



指導を受けながらしめ縄づくりに励む福大生

福大生がしめ縄作りに挑戦 内谷地区集落活性化事業

町と域学連携協定を結ぶ福島大学行政政策学類の岩崎由美子ゼミの学生22人は12月10日、鳥取内谷防災センターで正月用のしめ縄づくりに挑戦しました。しめ縄には学生が苗植えして収穫したわらを使用。学生は内谷地区のみなさんの指導のもと、苦戦しながらもしめ縄を完成させました。完成したしめ縄は同地区の神社などに飾られます。



意見書を手渡す佐藤委員長（中央）と中村副委員長（右）

太田町長に意見書を提出 国見町パークゴルフ場建設検討委員会

国見町パークゴルフ場建設検討委員会（佐藤辰雄委員長）は12月12日、これまで3回にわたり検討を重ねてきた結果を取りまとめた意見書を太田久雄町長に提出しました。意見書では、町有地を建設候補地として提案し、経費節減に配慮した施設運営体制の整備を提言。中村洋平副委員長は「地域の活性化と健康促進につながれば」と期待を寄せました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

予防接種はお早めに ～定期予防接種「高齢者肺炎球菌ワクチン」～

今年度対象となる方へは昨年4月にお知らせしています。接種を希望される方は3月31日までが接種期間となりますので、早めに受けるようにしましょう。

平成29年度対象者

65歳	昭和27年4月2日から昭和28年4月1日生まれ
70歳	昭和22年4月2日から昭和23年4月1日生まれ
75歳	昭和17年4月2日から昭和18年4月1日生まれ
80歳	昭和12年4月2日から昭和13年4月1日生まれ
85歳	昭和7年4月2日から昭和8年4月1日生まれ
90歳	昭和2年4月2日から昭和3年4月1日生まれ
95歳	大正11年4月2日から大正12年4月1日生まれ
100歳	大正6年4月2日から大正7年4月1日生まれ

60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

◎過去に肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象となりません。対象者でも町データで接種歴がある方へはお知らせしていません。

◎平成27年度から平成30年度は各年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方が対象となります。

けんこう 健口キッズ

12月7日に実施した3歳6か月健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



さとうまお
佐藤真桜ちゃん



さいとうあおい
齋藤葵依ちゃん



とくえこのは
徳江恋乃羽ちゃん



たんのあいり
丹野愛麗ちゃん



やすだせいしろう
安田清史郎ちゃん



さいとうかなめ
齋藤叶芽ちゃん



わたなべこうへい
渡邊航平ちゃん



さとうはると
佐藤遥斗ちゃん

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	3月7日(日)	午前10時から 午前11時30分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課に電話で申込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成29年11月生まれ） ・9か月児（平成29年5月生まれ）	3月22日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

1歳6か月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成28年5月15日から 平成28年8月31日生まれの幼児	3月6日(日)	午後1時15分から 午後1時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身体測定を行います。

心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。

栄養指導（おやつを試食）もあります。

健診該当者には後日健診票を郵送します。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。12月は3回開催しました。

正しい持ち方知ってるかな？

年中組
テーマ
「箸の正しい持ち方について」

お箸を上手に使って…

年長組
テーマ
「豆つかみゲームを楽しもう」

参加者募集 新春 第26回国見町長杯
囲碁・将棋大会

◆日時 2月4日(日)
午前9時開会(午後4時終了予定)

◆場所 観月台文化センター 第1和室

◆参加資格 国見町民または町内在勤の愛好者
町内の小・中学生の愛好者
国見町囲碁・将棋各同好会の会員

◆募集定員 囲碁・将棋 各30名

◆区分 囲碁・将棋ともAクラス・Bクラス、
小中学生の部に区分

◆参加費 大人1,000円 小・中学生は500円
(昼食代を含む)

◆申込み 1月26日(金)まで観月台文化センター
に申込みください。

☎生涯学習課生涯学習係 ☎585-2676

公立藤田総合病院 第57回元気セミナー

公立藤田総合病院では、定期的に「元気セミナー」を開催しています。申込み不要・無料のセミナーですので、気軽にお越しください。

▼日時 1月25日(日)午後4時

▼会場 公立藤田総合病院 総合受付前ホール・シャングリ

▼演題 時機を見た「カラダづくり」で健康年齢へ

国民年金の第一号被保険者のみなさんへ

国民年金基金は、自営業・農業などの国民年金の第一号被保険者の方々がゆとりのある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

▼講師 公立藤田総合病院 堀川哲男院長

☎585-2121

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準

☎0120-654192

☎福島県国民年金基金 ☎0120-654192

農業委員会からの お知らせ

1月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 1月16日(日) 午後1時30分から

◆場所 国見町役場 2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

加入できるのは、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方です。

「二生涯受け取る終身年金」が基本です。長い老後に備えることができ、す。掛金は全額が課税所得から控除できるので、「所得税と住民税」が軽減されます。受け取る年金も「公的年金等控除」の対象となり、税制面で優遇されます。

▼届出期限 3月23日(金)まで

▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区 ☎582-2319

に算定されます。平成30年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をしてください。

▼届出が必要な場合

- ・農地の売買などにより所有者が変わったとき
- ・地区除外をするとき
- ・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
- ・農地の賃借があったとき
- ・水利費の支払義務者を確認してください

▼届出期限 3月23日(金)まで

▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区 ☎582-2319

原発賠償相談会

福島県司法書士会では、ふくしまの復旧・復興と原発事故被害者への十分な賠償実現に向けて、「原発賠償相談会」と「電話相談会」を開催します。

▼日時 2月10日(日)午後0時30分から午後4時30分

▼場所 【福島会場】福島県司法書士会館2階

☎福島県司法書士会事務局 ☎534-7502

※電話相談会専用ダイヤル ☎535-6700(午後1時から午後4時30分まで受付)

国見町 あっかしコン in道の駅

2018年3月18日(日) 13:00~17:30

道の駅国見 あっかしの郷

参加資格 男性45歳まで、女性40歳まで

参加費 男性3000円 女性2000円

2018年2月1日(木)応募スタート!

☎022-266-1788

お知らせ

道の駅国見あっかしの郷で縁結びイベントを開催

します。国見バーガー作り & 人気のカフェで甘いひと時を過ごしてみませんか?

▼日時 3月18日(日)午後1時から午後5時30分

▼集合場所 道の駅国見あっかしの郷

▼参加資格 【男性】町内在住・在勤または町内出身者で45歳までの方【女性】40歳までの方

▼募集定員 男女各10名

▼募集期間 2月1日(日)から受付開始

応募方法等、詳しくは問い合わせください。

☎マリッジパートナーズ(株) ☎022-266-1788

所得税・住民税 申告相談がはじまります

期間 2月15日(日)から3月15日(日)

午前の部 午前9時から(受付11時30分まで)

午後の部 午後1時から(受付16時30分まで)

会場 観月台文化センター3階 第1研修室

※詳しくは、1月下旬発行予定の各戸配布チラシ「申告のお知らせ」をご覧ください。

所得申告相談日程(国見町会場)

受付日	町内会名	
	午前の部	午後の部
2月 15日(日)	小坂・太田川	前田・泉田上
16日(金)	泉田(中・下)	鳥取・板橋
19日(月)	板橋南	内谷(西・東)
20日(火)	貝田	
21日(水)	光明寺	高城・山根
22日(木)	大木戸	鶉町・上野
23日(金)	滝山・小林	山崎北・山崎館
26日(月)	山崎(小館・宮館・宮前)	源宗山(西・東・北)
27日(火)	大坂・山崎耕谷	山崎沢田
28日(水)	石母田(東・表・北)	石母田(原・西)
3月 1日(日)	駅前・錦町	大町南
2日(金)	大町北・本町	宮町(南・北)
4日(日)	全地区	
5日(月)	宮東・町東	藤田(光陽・宮前)
6日(火)	原町・築館	並柳
7日(水)	中部・北部	川内
8日(木)	森江野第1	森江野第2
9日(金)	森江野第3	森江野第4
12日(月)	徳江北	森江野第7
13日(火)	森江野第8	森江野第9
14日(水)	森江野第10・第11	森江野第12
15日(木)	全地区	

※ご都合の許す範囲内で、記載の日程での来庁にご協力をお願いします。

※福島税務署(☎534-3121)では、ウィル福島アクティおろしまち(旧卸町会館)で申告相談を実施します。開設期間:2月16日(日)から3月15日(日)



☎税務課課税係 ☎585-2778

戸籍の窓口

11月21日～12月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

- 鈴木 雅也さん (大阪)
- 村上 智衣さん (板橋)
- 高原 忍さん (板橋)
- 加藤 侑子さん (第7)
- 本多 大輔さん (第7)
- 本多 来香さん (第7)

●誕生おめでとう●

- 法澤 果乃ちゃん (板橋)
- 真之さん 香織さん (板橋)
- 鈴木 権人ちゃん (滝山)
- 広人さん 望さん (滝山)
- 吉田 梨乃ちゃん (山崎館)
- 剛和さん 祐子さん (山崎館)

●おくやみ申し上げます●

- 遠藤 光榮さん 72 (山根)
- 佐久間ヨネさん 93 (第2)
- 佐藤 利夫さん 88 (小坂)
- 遠藤 勝男さん 92 (光明寺)
- 武田 信子さん 81 (第3)
- 高橋 勝雄さん 88 (国見の里)
- 菊池 靖治さん 79 (石母田西)
- 後藤アサヲさん 92 (駅前)
- 村上 幸夫さん 78 (第8)
- 佐藤順之助さん 95 (貝田)
- 佐藤 瑞雄さん 90 (石母田西)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成29年11月30日現在)

- 人口 9,351人 (△11)
- 男 4,496人 (△7)
- 女 4,855人 (△4)
- 世帯 3,408世帯 (+6)

※ 広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

あなたもくみにみの案内人になってみませんか？
いよいよ開講!!

全3回 KUNIMI ANNAININ
くみにみ案内人
養成講座

受講者募集 定員 40名程度・参加費無料!

第2回 **伊達地方を知る**
日時 1/17(水) 9:00～16:00
集合場所 観月台文化センター
伊達地方の文化財や観光施設を視察し、国見町との歴史や文化のつながり、周辺地域の取り組みについて学びます。

第3回 **先進地を知る**
日時 2/17(土) 9:00～16:00
集合場所 観月台文化センター
地域でのおもてなしや観光づくりを行っている町外の団体などを視察し、今後私たちができる取り組みについて考えます。

全3回のうち2回以上の参加で修了証と町公認「くみにみ案内人エンブレム&バッジ」をプレゼント!
※イメージ

まちづくり交流課 ☎ 572-3857

広報くみにみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》1月11日、18日、25日
2月1日、8日、15日、22日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

☎ 住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

講座生募集 文化団体連携講座 **陶芸講座**

◆日時 第1回:1月18日(日) 第2回:2月1日(日)
第3回:2月15日(日) 第4回:3月1日(日)
各回 午後1時30分から午後3時30分

◆場所 観月台文化センター内

◆定員 国見町民または町内在勤の方
先着10名程度

◆内容 第1回:基本学習、手びねり・タタラ作り
第2回:粘土で器・皿等を自由に作る
第3回:釉掛け等
第4回:作品鑑賞、評価

◆講師 国見町陶芸クラブ

◆参加費 1,800円

◆申込み 観月台文化センター窓口または問い合わせください。
☎ 生涯学習課生涯学習係 ☎ 585-2676

参加者募集 **iPhone 体験教室** 誰でもらくらく!

iPhone (アイフォン) の使い方を基礎から分かりやすく解説。「興味があるけど使い方が分からない」「アプリって何?」そんなお悩みを解決します!

◆日時 1月19日(金)
午後1時30分から午後3時30分

◆場所 観月台文化センター 第1会議室

◆対象 国見町在住または在勤の方 20名

◆参加費 無料

◆持ち物 充電されたiPhone (お持ちの方のみ。お持ちでない方にはお貸しします)、筆記用具
※ iPhoneをお持ちの方は事前にアプリを使うためのパスワードをご確認ください。

◆申込み 観月台文化センター窓口または問い合わせください。
☎ 生涯学習課生涯学習係 ☎ 585-2676

住民基本台帳の閲覧状況についてお知らせします

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、住民基本台帳の閲覧状況を次のとおり公表します。

住民基本台帳閲覧状況一覧

閲覧月日	閲覧した団体などの名称	閲覧事由	閲覧した範囲
7月6日	一般社団法人 中央調査社会長 大室 真生	「障害者に関する世論調査」実施のための対象者抽出	大字藤田地区
9月13日	一般社団法人 中央調査社会長 大室 真生	「ISSP 社会的ネットワークと社会的資源に関する国際比較調査 (社会と生活についての国際比較調査)」実施のための対象者抽出	大字藤田地区
11月13日	自衛隊福島地方協力本部長	自衛官募集に伴う広報のための対象者抽出	全地区

対象期間:平成29年1月1日から平成29年12月31日

☎ 住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

2月の相談会

「心配ごと相談」

- 開催日 2月8日(日)、22日(日)
- 時間 午前9時から正午
- 場所 観月台文化センター第2和室
- 相談員 民生児童委員

「障がい者相談」

- 開催日 2月20日(日)
- 時間 午前10時から午後4時
- 場所 役場庁舎 委員会室
- 相談員 NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。

◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

子どもたちの笑顔があふれる
子どもまつりを開催



みんなでゲームをして楽しめました

子どもまつりが12月9日、観月台文化センターで行われ、幼稚園年長児から小学6年生までの62人が参加しました。
 国見民話の会、よみきかせみみずく、人形劇サークルエプロン、わんぱく広場スタッフ、管理栄養士の杉崎一江先生と女性教室のみなさんの協力のもと、人形劇鑑賞やお菓子作り体験などさまざまな体験コーナーが設けられました。創作

子どもたちの夢と希望を育む町へ
青少年健全育成推進町民大会



堂々と発表する齋藤さん

国見町青少年健全育成推進町民大会が12月16日、観月台文化センターホールで開催されました。

大会では、青少年育成町民会議表彰と「家庭の日」作品コンクールの表彰が行われました。団体・個人の部では、国見ソフトボールの会、「藤田つ子わんぱく広場」発足時からのスタッフとして高野千代子さんと菊池弘さんが表彰されました。作品の部では、作文・絵画・ポスターの3部門で入賞した33人が表彰されま



太々神楽を披露する教室生

した。作文の部では、最優秀賞を受賞した齋藤蓮斗さん(国見小5年)と松浦桃子さん(県北中2年)が受賞作文を発表しました。続いて行われた発表では、子ども太々神楽教室生が神楽の舞を披露。活動報告では、国見ジュニア応援団が今年の活動を振り返り、国見町のPR活動の様子を発表しました。
 大会は、子どもたちの健全やかな成長を願い、それを支える町民のみなさんの想いを全員で共有する一日となりました。

行事のお知らせ

- 1月11日 ㊟ 手相入門講座②
- 13日 ㊤ 子ども和楽器体験教室①
みみずく おはなし会
子ども司書講座⑦
- 17日 ㊟ 女性教室
- 20日 ㊤ 国見つ子わんぱく広場
子ども和楽器体験教室②
- 23日 ㊟ 子ども移動図書館 (国見小3年生)
- 24日 ㊟ 子ども移動図書館 (国見小1年生)
- 25日 ㊟ 子ども移動図書館 (国見小2年生)
ブックスタート
- 27日 ㊤ 若い芽のコンサート
- 29日 ㊟ 手相入門講座③
- 31日 ㊟ 女性教室
- 2月 3日 ㊤ 子ども司書講座⑧
- 4日 ㊟ ショートショート創作文大会
町長杯 囲碁・将棋大会
- 5日 ㊟ 休館日
- 9日 ㊟ 成人学級閉講式
- 10日 ㊤ 少年仲間づくり教室閉講式
みみずく おはなし会



おいしくできたよ!

コーナーでは、「ハート型の小物作り」や今年の干支にちなんだ「スヌーピーの絵馬づくり」に真剣な表情で挑戦していました。子どもたちは地域のみなさんとの楽しい交流のひとつを過ごしました。

3学級合同学習
年忘れ落語を聞く会

3学級合同学習「年忘れ落語を聞く会」が12月15日、観月台文化センターで開催され、約80名が参加しました。
 昨年に続いて「ふくしま素人落語の会」の7人が出演し、昨年とは異なる新しい落語を披露しました。学級生の顔も覚えられ、嘶の枕には町の様子や学級生の事を話題に取り上げ、笑いを誘っていました。参加者は、笑顔で一年の講座



おあとがよろしいようで

楽しく「芸」を学ぶ
町民講座 一芸講座



和気あいあいとバルーンアートに挑戦

一芸講座が12月1日、7日、15日の3日間にわたって観月台文化センターで開催され、講座生8名がジャグリングやバルーンアートを体験しました。
 福島大学ジャグリングサークル「JUGLUB」のみなさんによる丁寧な解説と指導のもと、難しそうな技や作品に挑戦。苦戦しながらも、笑いを交えながら楽しく学び、見事に「芸」を完成させました。

阿津賀志学級
交通安全・防犯標語表彰式

平成29年度阿津賀志学級交通安全・防犯標語表彰式が12月7日、観月台文化センターで行われました。入賞作品は次のとおりです。(優秀賞のみ掲載)

【交通安全】	お先どうぞ 譲る心が 身を守る	渡邊 等
	横断時 自分の足腰 考えて	阿部 陽子
	ゆとりある 心で運転 事故0に	松浦 文子
【防犯】	金儲け 話の裏に 罠がある	中村 洋平
	オレオレに 負けない 姥の知恵袋	菅井 昭子
	他人事と 思わずわが身 かえりみる	松浦 文子

師走の伊達路を力走
伊達地方一周駅伝競走大会

第36回伊達地方一周駅伝競走大会が12月3日、川俣町から伊達市保原町までの49・9kmのコースで開催されました。



チームのタスキをつないで完走!

する選手らに多くの声援が送られました。



1月くにもみ カレンダー



日	月	火 9	水 10	木 11	金 12	土 13
		<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ1月号発行日 ・くにもみ幼稚園・国見小学校・県北中学校始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 太田川(午前10時～) 第3(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 藤田(午前10時～) 耕谷(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学級 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半～) 	
14	15	16	17	18	19	20
	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 山崎(午前10時～) 泉田下(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談 ・いきいきサロン 内容・鳥取(午前10時～) 徳北・第7(午前11時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3学級合同学習 ・くにもみ案内人養成講座 ・ニコニコ相談会 ・いきいきサロン 第1(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・いきいきサロン 第2(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国見っ子わんぱく広場
21	22	23	24	25	26	27
	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 石母田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診 3・9か月 ・いきいきサロン 泉田中(午前10時～) 大枝(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 源宗山(午前10時～) 光明寺(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い芽のコンサート
28	29	30	31	2/1	2/2	2/3
<ul style="list-style-type: none"> ・小型家電リサイクル特別回収日(午前8時半～正午) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 高城(午後1時半～) 		<ul style="list-style-type: none"> ・税金等納期限 国民健康保険税 ・くにもみ女性教室 ・いきいきサロン 山根(午前10時～) 貝田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・いきいきサロン 塚野目(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 第4(午後1時半～) 	
2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
<ul style="list-style-type: none"> ・第3回「ショートショート」創作文大会～物語を作ろう～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・観月台文化センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 内容・鳥取(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 藤田(午前10時～) 耕谷(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにもみ2月号発行日 ・成人学級閉講式 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年仲間づくり 教室閉講式



● 毎週金曜日10:00～10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

あけましておめでとうございます。ラヂオ課 課長 古賀です。今年も国見町をしっかりと取材して、素敵発見・発信を続けていきます。そんな思いもあって、12月から始まった「くにもみ案内人養成講座」に参加しました。午前中は、さまざまな現場の視察、午後はワークショップを行いあらためて、国見町の魅力を確認しました。ワークショップは、グループに分かれて、国見町のいいところをたく

さん出しました。その中から、どんな方法を使うと魅力が伝わっていくのか、考えていきました。こうやって意識すると、なるほど、自分の中にしっかり国見町を存在させることができ、自分のこのように語ることが出来ます。そして、町の方の情熱。参加した国見町の皆さんの眼差しの熱さに2018年もかなり国見町が、PRされるのだらう、と確信しました。情報発信するメディアとして、襟を正し、国見町の皆さんとともに歩んでいきます。



あ と が き

あけましておめでとう
ございます。今年も成年。
私も犬に負けじと(カメラ
を持って)国見町を元気に
駆け回りしたいと思います。
今年も何卒よろしく願
います。(Y.T)



編集 国見町
発行

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/